



世界での偉業 市民の誇り

本日は、大勢の皆さんが集まり前橋市民応援団ファイト倶楽部の激励・交流会が盛大に開催されますことを、心からお祝いいたします。

さて、国内外の大会を舞台に第一線で活躍される市内のアスリートを応援することを目的に結成されたこの応援団ですが、今回はアテネオリンピック柔道銀メダリストの横沢由貴さん、同じくアテネオリンピックで重量挙げに出場された山田政晴さん、また陸上界や水泳界で優秀な成績を収められたアスリートの皆さんを招き、偉業達成を祝い、今後のさらなる活躍を期するために開催されたと聞いています。

こうしたアスリートの皆さんの素晴らしい活躍は、市民全員の誇りであり喜びです。

また、「元気で楽しい前橋」づくり、さらには、本市の将来都市像として掲げている「生命都市いきいき前橋」構想の実現に、大いに寄与するものであり、市長として大変うれしく、そして頼もしく感じています。これからも頑張ってください。

(第4回前橋市民応援団ファイト倶楽部激励・交流会、8月28日、商工会議所)

ふれあい広場

まえばし シティフラッシュ



九月四日、商工会議所で米寿祝賀会が開催。対象者九百五十五人のうち、出席した百七十二人に市長から慶祝状が手渡されました。マンダリン演奏や保育所児童の踊りなども行われ、みんな笑顔。楽しい時間を過ごしました。

これからも健康で末永く



万一の事故に備え

集団救急事故演習が8月30日に田口町の利根川田口緑地で実施。救急の日の9月9日に近い日に、毎年訓練しています。今年も国体道路での交通事故を想定。消防隊員や医師など114人が参加し、いざというときに備えました。

ダンスなどを熱演

8月26日・27日の2日間、前橋ストリートフェスティバルが行なわれました。中央駐車場の特設ステージでは、子どもから大人までのグループがダンスやバンド演奏などを披露。屋台も出て、中心市街地が大いに盛り上がりました。



南橋地区

運動会で さわやかな汗

九月三日、細井小で北代田町の町民運動会が開催されました。今年で二十九回目。子どもからお年寄りまで、三千人が参加しました。玉入れや綱引き、リレーなど組別対抗で二十四競技を実施。パン食い競走には二百人が出場しました。号砲とともに勢いよく飛び出してアンパンを口にくわえると、みんなにっこり笑顔でゴール。宮下義自治会長は「これからも若い人たちの意見をどんどん取り入れ、時代に合わせながら続けていきたいですね」と話していました。



まちの ニュース

そば作り通じ 交流深める

宮城地区



八月二十七日、大前田町でそば作り体験が行われました。農業体験を通じ地域の振興や交流を図ることが目的で、地元の「花と人情の郷整備組合」が主催。家族連れなど二十三組が参加しました。この日は種まきの体験。最初に種をまく畑を耕した後、手で種をまいていきます。初めてで戸惑っている人もいましたが、地元の農家の人に手伝ってもらいながら、二時間ほどで作業を終えました。十月に花見が、十一月に刈り取りやそば打ち体験が行われます。

先生や部員みんなのおかげ



全国高校絵本選手権で最高賞
真鍋 苑子さん(16)
筑井町

愛媛県今治市で八月二十日開催された、「第四回全国高校生二十人の中から、「みず」と題した作品が、最高賞に当

る心の絵本大賞に選ばれた。「わたしは所属する共愛学園高の美術部から、ほとんどの部員が応募しました。みんな大会へ行ったかったのですが、予選通過は二人だけ。大会に出られたのはうれしかったけれど、少し複雑な気持ちでした」大会のテーマは、高校生の喜怒哀楽を絵本で表現すること。絵だけでなく、発表の演出や表現力が選考のポイントになる。「ステージでは水彩画八枚を投影しながら、好きな管弦楽の曲をBGMに、それぞれ

の絵に合わせて短い言葉を読みました。形のない水を表現するのは難しかったけれど、納得いく発表ができたのは指導の先生や部員みんなのおかげと感謝しています」現在は二年生。読書や映画鑑賞も大好きだ。「絵は長く続けたいから、美術関連の学校へ進学を志望しています。表現力を高めるには自分の世界を広げなくては。もっといろいろなことを学びたいですね」高校生活も残り半分。学業と部活動を両立させながら、自らの希望をかなえてほしい。